

## 吹田市 BCG 接種後のコッホ現象の対応

## BCG 接種時の保護者への説明

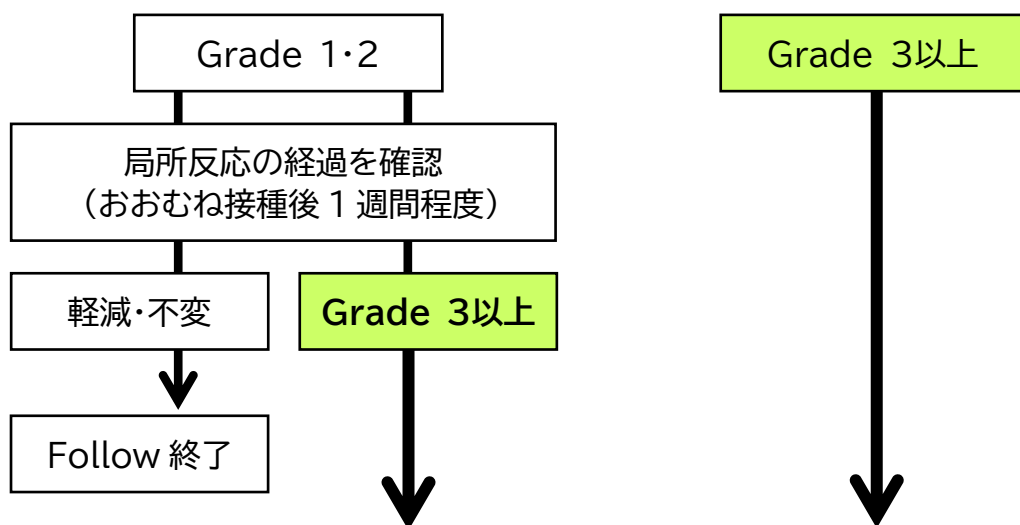
保護者に正常な経過とコッホ現象（接種後、早ければ1～2日、遅くとも7日以内に接種局所の発赤・腫脹および化膿等がみられる）について、BCG 接種痕の写真等を用いて説明する。

コッホ現象が出現した場合は、BCG 接種医療機関を受診すること、また携帯電話等で連日局所反応の程度を写真撮影し、保存しておくよう説明する。

## コッホ現象の疑いで受診があった場合

【参考】大阪府 BCG 接種コッホ現象対応マニュアル

- ・ 近親者に結核患者がいないか再度確認する
- ・ 接種部位の局所反応を確認し、下記のチャートに従って対応する



◆ツベルクリン反応検査実施医療機関【市立吹田市民病院】へ紹介  
遅くとも BCG 接種後 2 週間(可能な限り 1 週間)以内にはツベルクリン反応検査が実施  
できるよう、すみやかに市立吹田市民病院の検査予約をお取りください。

検査曜日：月・火・水

予約先：患者支援センター地域医療連携部門(TEL:06-6387-3805)

※局所反応を連日携帯電話等で写真撮影するよう保護者へ依頼し、検査日に  
持参するよう伝えてください。

◆地域保健課へ「コッホ現象事例報告書」の提出

保護者の同意を得て、自署欄に記名してもらい、すみやかに提出(FAX:06-6339-2058)  
してください。報告書を受理後、状況について地域保健課から照会します。

市立吹田市民病院

ツベルクリン反応検査の必要性の判断、検査実施、診療の継続 等